

おおぐらんぱ!

あらすじ

「じいちゃん、いつ帰ってくるの？」

ねこのマルマルは世界旅行で帰ってこないじいちゃんを毎日待っていました。じいちゃんを思い出しては「ニャオーン、ニャオーン」と鳴き出します。そのたびにばあちゃんは、じいちゃんがくれたポストカードの中から一つ選んではお話を聞かせてくれました。

「待っても待っても帰らない」

「そろそろ待つのも飽きちゃった」

ついにはばあちゃんとねこは、じいちゃんを追って旅に出ようと決めました。

ところが、扉の外はあらしで…。

歌とおはなしが大好き

ねことばあちゃんのものごと

ばあちゃんとねこ

帰りたくても帰れない。会いたくても会えない。そんな時代に、いながらにして旅ができるような、そんなお話が出来ないものかと思い、この芝居をつくりました。私はおばあちゃんとねこが好きなので、この1人と1匹が、楽しい元気になる物語を皆様に届けられたら幸いです。

演出/大堀 鷹

じいちゃんからの おくりもの

「あんなに子どもが笑顔になるの、久しぶりに見ました」

このコロナ禍において、世の中は動画配信やゲームなどの「コンテンツ」で溢れているのに、観劇会に集まった子ども達は食い入るように舞台を見つめていました。

遠くの世界、隣にいない誰かに思いを馳せ、気持ちを寄り添わせることが改めて必要とされているのではないのでしょうか。

制作/森 恭次郎

こんな感想をいただきました

- ・お母さんたちを招くことが出来なかったことが残念で残念でなりません。子どもたちの生きいきとした声(反応)を見てほしかったからです。(幼稚園園長)
- ・子どもたちも集中して楽しんでいました。(中略)じっと座って聞いているのはちょっと無理かもしれない、と思われる子もいたので、先生たちは、そういう子が飽きてしまった時の対策もいろいろ考えていたようですが、その必要はありませんでした。(幼稚園園長)
- ・ねこのぜんぶがおもしろかった(5才)



劇団 風の子

〒192-0152 東京都八王子市美山町1320-1 TEL.042(652)1001

FAX.042(652)1013 (Eメール) tokyo@kazenoko.co.jp

(ホームページ) <https://www.kazenoko.co.jp>